科目 • 項目			課程修了者③ 介護職員基礎研修	実務者研修修了者③	1級課程修了者③訪問介護員養成研修	介護支援専門員③	社会福祉士③	施設福祉サービス経験者) 保健師・看護師③(在宅・	教員	(福祉科免許)高等学校教員				
1	職務の理解													
	(1) 多様なサービスの理解 (江 ロ 元 司)	0	0	0	0	0	0	0	0	•				
	(2)介護職の仕事内容や働く現場 の理解 (A 氏)	•	0	0	0	0	0	0	0	0				
2														
_	(1) 人権と尊厳を支える介護	· 												
	() 入権と导敵を又える介護	•	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(2) 自立に向けた介護 (F 氏)	•	0	0	0	0		0	0	0				
3	 													
	(1)介護職の役割、専門性と多職 種との連携 (L 氏)	•	0	0	0	0		0	0	0				
	(2)介護職の職業倫理	•	0	0	0	0		0	0	0				
	(2) 企業になける完全の確保とは													
	(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント (L 氏)	•	0	0	0	0		0	0	0				
	(4)介護職の安全													
	(L 氏)	•	0	0	0	0		0	0	0				

[※]注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

	科目 • 項目	介護福祉士③	課程修了者③ 介護職員基礎研修	実務者研修修了者③	1級課程修了者③訪問介護員養成研修	介護支援専門員③	社会福祉士③	施設福祉サービス経験者) 保健師・看護師③(在宅・	教員	(福祉科免許)高等学校教員	行政職員	専門とする医師リハビリテーションを	作業療法士③	医療系職種の者③	
4	4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携														
	(1)介護保険制度	0				0	•	0	0	0	0				
	(E 氏)														
	(2) 医療との連携とリハビリテー ション								0			0	0		
	(J 氏)								Ŭ						
	(3)障がい福祉制度及びその他制 度	•				0	0	0	0	0	0				
	(K 氏)					•			J						
5	介護におけるコミュニケーション技	術													
	(1) 介護におけるコミュニケー														
	ション	0	0	0	0	0		0	0	0					
	(2) 介護におけるチームのコミュニケーション ()	0	0	0	0	0		0	0	0					

[※]注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

科目 • 項目			課程修了者③ 介護職員基礎研修	実務者研修修了者③	1級課程修了者③ 訪問介護員養成研修	精神科医	精神保健福祉士③臨床心理士③	施設福祉サービス経験者) 保健師・看護師③ (在宅・	教員	(福祉科免許)高等学校教員	医師	保健師・看護師③	研修修了者③ 認知症介護実践者	
6	老化の理解													
	(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常								0		0	0		
	()													
	(2)高齢者と健康 ()								0		0	0		
7													•	
	(1)認知症を取り巻く状況 (M 氏)	•	0	0	0	0		0	0	0			0	
	(2) 医学的側面から見た認知症の 基礎と健康管理								0		0	•		
	(J 氏)								•				,	
	(3)認知症に伴うこころととから だの変化と日常生活	•	0	0	0	0		0	0	0			0	
	(M 氏)													<u> </u>
	(4)家族への支援		0	0	0	0		0	0	0			0	
	(M 氏)													
8	障がいの理解	ı	1		1									
	(1)障がいの基礎的理解								0		0	0		
	(2)障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり 支援等の基礎的知識								0		0	0		
	()													
	(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	0	0	0	0		0	0	0	0				
	(

[※]注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。

科目 項目			介護福祉士③	課程修了者③介護職員基礎研修	実務者研修修了者③	1級課程修了者③訪問介護員養成研修	施設福祉サービス経験者) 保健師・看護師③ (在宅・	教員	(福祉科免許)高等学校教員	精神保健福祉士③ 臨床心理士③	(家庭科免許)	理学療法士③	作業療法士③	2級以上・福祉用具専門相談員福祉住環境コーディネーター			
9	こころ	らとからだの	のしくみと生	生活支援	技術			ī	T .		ı	ı		· · · · · ·		T	
	(1):	介護の基本 N	的な考え方 氏)	•	0	0	0	0	0	0						
Ι	(2): の基礎i	介護に関す 的理解 N	るこころの 氏	しくみ)	•	0	0	0	0	0	0	0					
	(3); の基礎的 (るからだの 元 司	しくみ	0	0	0	0	0	0	•						
		生活と家事 渡 部 1	φ か り)	0	0	0	0	0	0	•		0				
	(5) [†]	快適な居住 江 ロ	環境整備と2 元 司	介護)	0	0	0	0	0	0	•			0	0	0	
п	(6) § だのし	整容に関連 くみと自立	したこころ。に向けた介詞	ーーー とから 護	•	0	0	0	0	0	0						
	(С	氏)													
	(7) とから 護	移動・移乗 だのしくみ	に関連した。と自立に向り	こころ ナた介	•	0	0	0	0	0	0			0			
	(G	氏)													
	(Н	氏)	•	0	0	0	0	0	0			0			
	(I	氏)	0	0	0	0	•	0	0			0			

講師選定基準確認表(介護職員初任者研修課程) 保 歯 施健設師 1級課程修了記訪問介護員養成 養 、科 介 務 福高 家高 課護 \pm 口医 介 護 者 家庭科免許同等学校教品 祉 • 福祉科品品等学校 程職 護 腔師 支 ^{™サー}ビ 研 管 福 修員 援 教 ケ・ 科目 • 項目 修 理 祉 了基 ア歯 専 修 免 これ経験3 免款(栄 者礎 門 \pm の科 了 成 (計) 者3% み衛 養 3研 員 者 w 者 (在宅 ± 3 牛 (3) 修 (3) こころとからだのしくみと生活支援技術 (8) 食事に関連したこころとから だのしくみと自立に向けた介護 G 0 0 0 0 0 0 О О 0 0 O 0 0 Н 氏) 0 0 0 0 0 $\overline{\mathsf{O}}$ $\overline{\mathsf{O}}$ $\overline{\mathsf{O}}$ O 氏 (9) 入浴、清潔保持に関連したこ ころとからだのしくみと自立に向け た介護 0 G 0 0 0 0 0 0 0 0 Н K.) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 • I 氏) \circ 0 0 0 0 (10) 排泄に関連したこころとから だのしくみと自立に向けた介護 G 氏 0 0 0 0 0 0 0 0 0 O O O O 0 O 0 O O Н 氏) I 氏 0 0 0 0 0 0 0 0 0 D 氏 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 0 $\overline{\mathsf{O}}$ \bigcirc \bigcirc (11) 睡眠に関したこころとからだ のしくみと自立に向けた介護 0 0 0 0 0 0 氏) (D (12) 死にゆく人に関したこころと からだのしくみと終末期介護 0 0 0 0 0 0 В 氏) (13) 介護過程の基礎的理解 0 0 0 0 0 0 氏 Κ Ш (14) 総合生活支援技術演習 0 0 0 0 0 0 Κ 氏 10 振り返り (1)振り返り 0 0 Ο Ο 0 0 0 司 元 (2) 就業への備えと研修修了後に おける継続的な研修 0 0 0 0 0 Ο Ο (江 元 修了評価 0 0 0 0 0 0 0

[※]注 資格名下の③は、3年以上の実務経験年数のこと。